

# 火の用心

回 覧

狭山市消防団広報誌  
平成28年10月7日発行

発行：狭山市消防団  
編集：狭山市消防団広報担当

## ～ 狭山市消防団通信 ～

平成28年4月3日(日)埼玉西部消防局狭山消防署にて平成28年度の入団式が挙行されました。

当日は小谷野市長をはじめ多くのご来賓の皆様が見守るなか21名(女性団員2名を含む)の新入団員が入団を許可されました。団長からは、「地域の防災リーダーの要として尽力してもらいたい」と訓示を頂きました。



### 入団式



### 基礎教育現地研修

平成28年9月4日(日)23名(女性団員6名を含む)の消防団員が狭山消防署4階講堂で消防団員基礎教育現地研修を受けました。

この研修は、入団3年未満の消防団員を対象として開催しています。

消防団組織の概要や消防団員として必要な知識である火災現場での安全管理・救助法・消火理論、そして普通救命講習を消防署職員から学びました。

屋外の総合訓練場に場所を移し行われたロープ結索訓練はたっているだけでも汗が出るような蒸し暑さの中、一生懸命訓練に取り組む姿が印象的でした。そして、最後に行われた普通救命講習では、全員に普通救命講習修了証が交付されました。



# 女性消防団員研修会

入間市と共催で「埼玉県消防協会第2ブロック連絡協議会 女性消防団員研修会」が東武サロンで開催されました。

私たち女性団員にとっては初めての研修会参加でした。狭山市が開催地であったため戸惑いながらもみんなで協力して短期間の準備で当日を迎えました。

また、charmyオリジナルTシャツと活動服が初お披露目の舞台となりました。狭山市女性消防団員はPVを作り、団員の紹介、入団から今までの活動の流れを発表しました。

研修では、須賀萬里氏の「災害・事故現場における救急処置について」、横峰貴子氏の「AED機種による違いと使用方法」の講演が行われました。他市の女性消防団員の方々と交流を深め、有意義な1日となりました。



# 水防工法訓練

平成28年6月5日(日)狭山消防署訓練場にて水防工法訓練を行いました。

当日は消防職員指導のもと、土嚢の作成から始まり、積み土嚢工法・積載はしご利用工法・マンホール噴出防止工法など、これからの備えとして初級消防団員を中心に訓練を行いました。

自分達の地元は自分たちで守るをモットーに、常日頃からこうした訓練を行っています。水害等で土嚢が必要な方は、市役所までお問合せください。

市役所 04(2953) 1111



# 女性団員の活動服

女性消防団員に活動服が支給されました。今後は活動服で同々と活躍出来る事が喜ばしい限りです。活動服は七夕祭りなどのイベントや研修、防災訓練の時などに着用します。

charmyのロゴの入ったオリジナルTシャツもデザインを考え作成し、活動服の下に着用しています。地域の安心安全の為に女性消防団員だからこそ出来る活動に今後も取り組んでいきます。

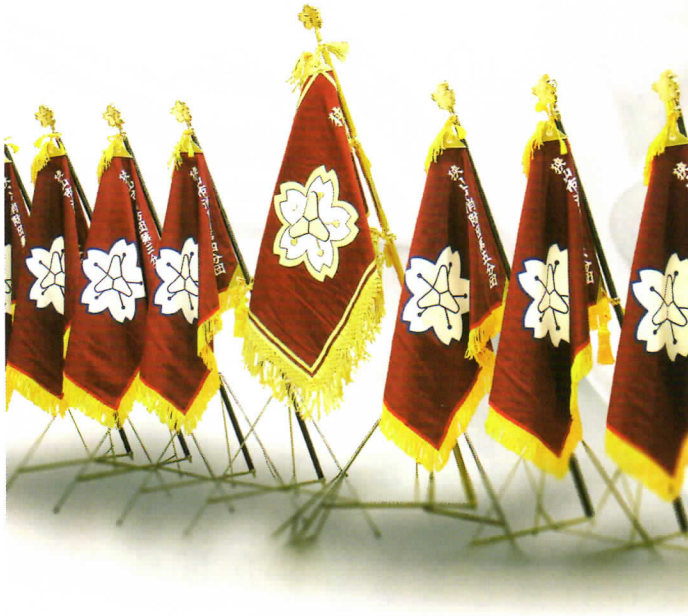


### 新団旗・分団旗樹立

消防団創立60周年の節目に合わせ、43年ぶりに団旗・22年ぶりに分団旗が新しいものに生まれかわりました。

中央に輝く桜は、郷土愛護の精神を表したものだと言われています。消防団員にとって団旗・分団旗は使命感の重さを感じさせてくれるものです。

従来使用していた団旗・分団旗に比べ60年という歴史の重さも加わったのか重量も増し、大変立派にまた厳かに樹立されました。さらに消防団員の士気を高め、消防団員であることを誇らしく思わせてくれます。



### 七夕まつり

平成28年8月6・7日に入間川七夕まつりが開催されました。

消防団七夕ブースでは大勢の方にご来場いただき、子供たちが防火服を身に着けたり消防車に試乗したり、ご家族で写真を撮って楽しんでいただきました。

もつと消防団のことを知ってもらい将来消防団に入ってもらえると嬉しく思います。

6日夜の花火大会では各分団所定の位置につきご来場の皆様に安心して楽しんでもらえるようしっかりとした体制で警戒しました。



# 防災訓練

平成 28 年 8 月 27 日 (土) 午前 9 時、立川断層を震源とする地震が発生、狭山市内では震度 6 弱の観測を想定した狭山市総合防災訓練が、笹井小学校体育館を中心に市内の小学校と自治会個別会場にて行われました。

私たち消防団員は、三角巾を用いた応急救護訓練や水消火器を使った初期消火訓練、毛布などで担架を作る搬送訓練やロープワーク訓練などの指導を担当しました。また今年は女性消防団員も訓練に参加をし、子供たちを中心に幅広い世代の市民へ指導を行う事が出来ました。当日は台風の影響もあり、足元の悪い中で訓練でしたが、多くの市民の皆さんが参加され、熱心に質問する姿や実際に訓練を体験する場面も数多く見られ、防災に対する意識の高さが感じられました。



# 小屋紹介 一分団

第 1 分団は 2 部体制で入間川地区を管轄しています。

須田分団長以下 2 箇所の車庫を拠点に団員 (1 部 22 名・2 部 19 名) にて活動しています。

## 【第 1 分団 第 1 部】

私たちは入間川地区 (旭町・峰・田中・沢) を管轄しています。訓練警戒や災害時には緊張感を持ち、気を引き締めて活動し、団員一丸となれるように心がけています。

## 【第 1 分団 第 2 部】

私たちは入間川地区 (菅原 1、3 丁目・祇園・富士見 1、2 丁目・中窪・東急入間川・コート狭山台) を管轄しています。

団員構成は、自営業、専門業、公務員と様々な人が活動しています。消火活動が中心ですが、夜間休日には訓練、地元自治会からの要請により各種行事の警戒もしています。



# おもな事業の予定

12 月 3 日

消防団特別点検

場所 柏原河川敷公園

12 月 29 日、12 月 30 日

歳末特別警戒

場所 市内各所

29 年 1 月 7 日

消防出初式

場所 上奥富運動公園

全ての記事についてはお問い合わせは、狭山市役所市民部防災課まで。

04(26953)1111



## 広報委員会

委員長 栗原 大輔

第一分団 高橋 克也

第二分団 黒川 進

第三分団 宮岡 真一

第四分団 村田 裕一

第五分団 渡邊 敦史

第六分団 栗原 大

第七分団 大野 真砂也

統括 粕谷 紀仁